

精神障害手帳 86 万人

2015 年度、過去最多を更新

厚生労働省が 11 月 17 日に発表した「2015 年度衛生行政報告例の概況」で、精神障害者保健福祉手帳交付台帳搭載数が 14 年度に比べ 5 万 9996 人増の 86 万 3649 人となり、過去最多を更新したことが分かった。

一般・警察などからの申請通報届出数は 1193 件増の 2 万 5922 件。届け出があった人のうち診察を受けたのは 9484 人にとどまった。

また、措置入院患者数は 40 人増の 1519 人（人口 10 万人当たり 1.2 人）、医療保護入院の届け出件数は 7561 件増の 17 万 7640 件だった。

全国 of 精神保健福祉センターに相談した延べ人員は 14 万 4110 人。相談内容は「社会復帰」（47%）、「思春期」（10%）、「心の健康づくり」（8%）が多かった。

（福祉新聞・第 2788 号 2016 年 11 月 28 日）